

特別展

柳木昭信写真展

立山

雪

～水巡る～

と き 令和6年 4月15日(月)～5月19日(日)

ところ 富山県 立山カルデラ砂防博物館

特別展観覧料／無料 休館日／5月7日(火)、13日(月)

午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※4月27日～5月6日は8時30分開館



山と川と人のミュージアム

富山県 立山カルデラ砂防博物館

Tateyama Caldera Sabo Museum

〒930-1405

富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂 68

TEL (076)481-1160 FAX (076)482-9100

<http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>

info@tatecal.or.jp



雷鳥沢、雪解け



称名滝



富山湾・雨晴海岸

特別展 柳木昭信写真展

立山・雪 ～水巡る～

◆柳木昭信メッセージ

幼少の頃より立山連峰を見て育ちました。春、田植え前の田んぼの水に映る山々。こいのぼりや秋の柿の実などと重なって見た山々。そして何より冬の晴れ間に雪化粧した白い山々に強く心が惹かれました。数えあげるとキリがないが、私にとっての立山は、写真生活の原点といえるかも知れない。20代からアラスカ、オーストラリアなど世界の大自然をテーマに取材活動を続けてきましたが、海外取材が長くなるにつれて、日本列島の自然と風土に取り組みたい、という気持ちが強くなってきました。まず郷里、立山を撮ろうと思ひ、40歳の頃から本格的に通い始めました。そして11年前の2013年に写真集・立山～風の記憶～を上梓。その後も立山には通い続けていますが、今回写真展のお話をいただき、また改めて立山に帰ってきたような気持ちになりました。立山の魅力は何ととっても豊富な雪、雪解け水が川を流れ富山湾・日本海へ、、、これからも立山を見続け、関わっていきたくと思っています。

2024年 春 柳木昭信

関連イベント

「立山の雪を遊ぶ・写す・学ぶ」

令和6年5月11日(土)
会場：富山県立山カルデラ砂防博物館

13:30～14:30 トークイベント
柳木昭信、佐藤武彦(立山自然案内人)、
飯田肇(富山県立山カルデラ砂防博物館)
14:30～15:00 ギャラリートーク

◆柳木昭信 Yanagi Akinobu



1951年 富山県富山市生まれ
東京写真短期大学(現 東京工芸大学)卒業。
20代前半より、アラスカ、ニュージーランド、オーストラリアなど、北半球、南半球の大自然をテーマに取材活動を続ける。訪れた国は80カ国以上。特にアラスカで過ごした時間は長く、アラスカに対する思い入れは強い。郷里、立山の自然も30年以上撮り続けている。
現在は、「日本列島～自然と風土～」をテーマに取材活動を続けている。

写真集/「アラスカ」ぎょうせい(1982年刊)「PEACE」「LOVE」共著小学館、「ニュージーランド」教育社「クリスタル・サイレンス」IPC、「世界の子供たち(オーストラリア・ニュージーランド)」偕成社、「日本の森を歩く」共著 山と溪谷社、「残したい地球の自然」PIE(2005年刊)、「極北光彩～アラスカ冬の大地～」(2008年刊)、「立山～風の記憶～ 山と溪谷社(2013年刊)など他
現在/日本写真家協会会友、日本写真協会会員、東京都・八王子市在住



厳冬立山



雷鳥・飛翔



室堂平・11月

山と川と人のミュージアム 富山県立山カルデラ砂防博物館

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦崎寺字ブナ坂 68
TEL (076)481-1160 FAX (076)482-9100
<http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>
特別展観覧料/無料
常設展観覧料/大人 400円、大学生以下、70歳以上無料

